

横浜市内の新型コロナウイルス陽性患者の発生状況等について

1 陽性患者の状況【令和3年1月7日時点】

単位：人

合計人数	無症状	軽症	中等症	重症	調査中	死亡	退院等	その他
11,330	192	1,411	83	29	160	152	8,927	376
総件数に占める割合⇒	1.7%	12.5%	0.7%	0.3%	1.4%	1.3%	78.8%	3.3%

2 区別発生状況(患者住所地)【令和3年1月8日発表分まで】

単位：人

合計人数	11,330	市外	570
鶴見区	863	保土ヶ谷区	558
神奈川区	748	旭区	579
西区	429	磯子区	478
中区	897	金沢区	437
南区	996	港北区	1,090
港南区	622	緑区	381
		栄区	179
		泉区	273
		瀬谷区	219

1.6%

※ 新型コロナウイルスに関する最新情報は、横浜市や厚生労働省のホームページでご確認ください。

横浜市 <https://www.city.yokohama.lg.jp/>厚生労働省 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html#Q&A

《 栄区からのお願い ～ 楽しいひと時をつらい思い出にしないために ～ 》

栄区内でも昨年末頃から患者が急増しています。

年末年始の友人・知人、親族との**会食**(店舗だけでなく、個人の家でも)の場で感染が広がったり、濃厚接触者として自宅待機になったり、**家庭内感染につながったり**という事例がみられます。

楽しいひと時をつらい思い出にしないためにも、感染予防対策をお願いします。



飲食は 少人数・短時間で
席は斜め向かいにして距離
をとりましょう



カラオケや合唱などでも
マスクをつけましょう



車の中でもマスクをつけ
会話は少なめにしましょ
う



休憩室や喫煙などでも1m
以上の距離をとりましょう

新型コロナウイルス感染症は飛沫(くしゃみ・せき・つばなど)で感染します

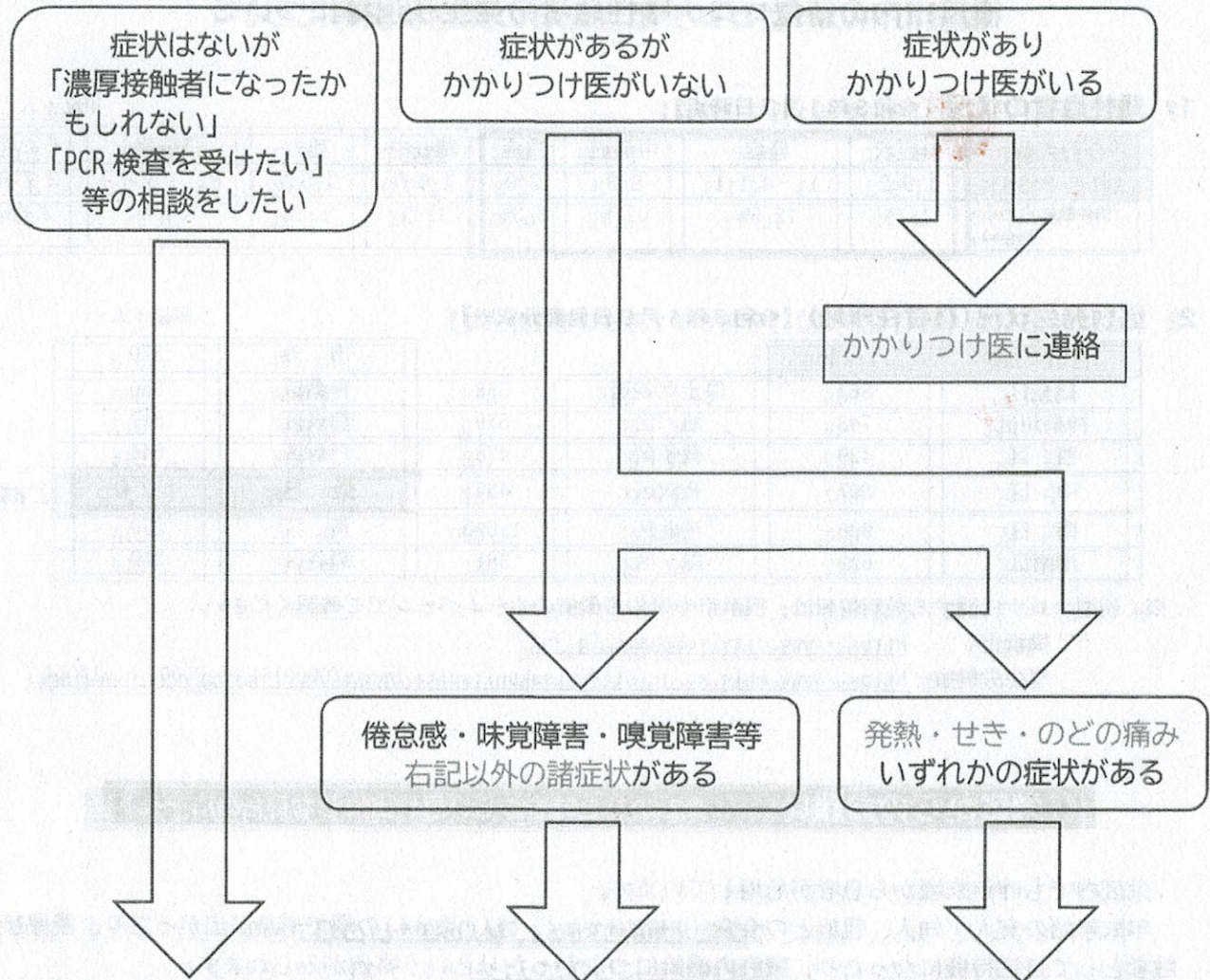
マスクを外したときが最も危険です

話すとき、歌うとき(=飛沫が飛ぶとき)はマスクを着けて、距離をとって

裏面は参考資料

横浜市新型コロナウイルス感染症に関する相談のご案内

令和2(2020)年12月1日(火) 9:00 から



横浜市新型コロナウイルス感染症コールセンター（帰国者・接触者相談センター）に連絡

電話：045-550-5530

FAX：045-846-0500

24時間対応（土日、祝日を含む）

- 感染症の特徴、予防方法、有症時の対応など、全般的な相談
- 新型コロナウイルス流行地域からの帰国者や感染症患者との接触歴のある方等の受診調整
- 症状がある方等に検査を実施している医療機関を紹介（発熱・せき・のどの痛みいずれかがある場合、県の発熱等診療予約センターも案内）

神奈川県発熱等診療予約センターに連絡

0570-048914 または

045-285-1015

9:00~21:00

（土日、祝日を含む）

- LINE アカウント「神奈川県新型コロナウイルス対策パーソナルサポート」からも申込可
- 電話やLINEの予約申込の情報をもとに、オペレーターが医療機関を予約

※上記に関わらず（特に夜間・休日）症状が重い、徐々に悪化している等緊急時は 119（救急車を依頼）